

シャープエッジコーナー

特許出願中
キョーセイ株式会社

施工性向上!

長穴+丸穴の複合パンチでパテが入り込みやすく乗りやすくなりました。さらに、たわみにくく施工性が向上しました。

段差軽減!

極薄(従来の50%レス)の剣先厚みを実現。より美しい仕上がりが可能になりました。

表面パテ溝加工!

パテが乗りやすくパテ痩せしづらくなり、剛性もUP!

仕上がりがキレイに、
施工時間も短縮!!

キョーセイ株式会社さんよりクロス下地コーナーの新商品、【シャープエッジコーナー】【シャープエッジコーナーテープ】が発売されました。

シャープエッジコーナーは剣先の鋭利化(従来の50%レス)、長穴と丸穴の複合パンチ、表面パテ溝加工等、キレイに仕上がり、扱いやすく、施工時間も短縮できるよう工夫がされています。

同時発売のシャープエッジコーナーテープは表面パテ溝加工、剣先の鋭利化(従来の50%レス)に加え、テープタイプでありながら折り曲げるとまっすぐに伸び、L型形状をキープして元にもどらない為、とても扱いやすくなっています。

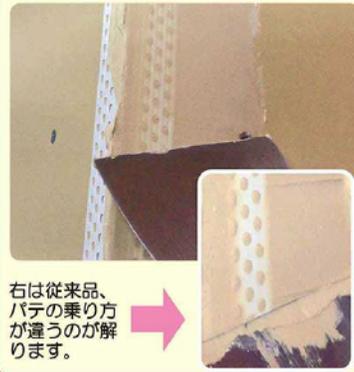
また、どちらも粘着テープの粘着力を約1.5倍に高めているということで冬場でも安心して使うことが出来そうです。(従来品との比較)

・・・と言う訳で、キョーセイさんのご協力をいただき、早速試してみました。

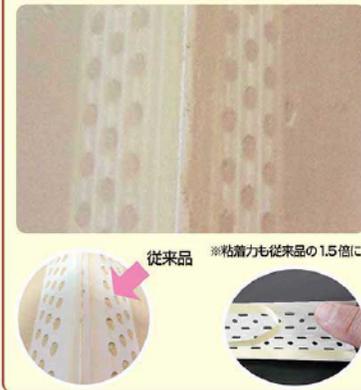
① シャープエッジコーナーを貼り付けます。従来品(円内)と比べ、薄くなっていますが、特に扱い辛さは感じませんでした。



② パテを打ってみます。表面のパテ溝のおかげでコーナーの表面全体に薄くパテが乗るのでへうで穴を擦った線も出ません。



③ 仕上がり。極薄の剣先と表面のパテ溝の効果が実感出来ます。なかなか良い!



コーナーテープの形状記憶



【シャープエッジコーナー】【シャープエッジコーナーテープ】 価格: オープン価格

シャープエッジコーナー-27	27mm×27mm	長さ2500mm	両面テープ付 100本入/ケース	シャープエッジコーナーテープ (2段パンチ)	巾53mm×50m巻	6巻/CS
シャープエッジコーナー-31	31mm×31mm	長さ2500mm	両面テープ付 100本入/ケース	シャープエッジコーナーテープ (3段パンチ)	巾53mm×50m巻	6巻/CS
シャープエッジコーナー-35	35mm×35mm	長さ2500mm	両面テープ付 100本入/ケース	シャープエッジコーナーテープ (4段パンチ)	巾53mm×50m巻	6巻/CS
シャープエッジ4Rコーナー-27	27mm×27mm	長さ2500mm	両面テープ付 100本入/ケース (4Rコーナー)	DX-シャープエッジコーナーテープ (2段パンチ 粘着テープ付)	巾53mm×50m巻	6巻/CS
				DX-シャープエッジコーナーテープ (3段パンチ 粘着テープ付)	巾53mm×50m巻	6巻/CS
				DX-シャープエッジコーナーテープ (4段パンチ 粘着テープ付)	巾53mm×50m巻	6巻/CS



業界豆知識 なんとなくは知っているけど、の話 第7回 見本帳に出てくる言葉辞典【タイルカーペット編】

■ パイルの材料となる糸の種類と特徴

- ポリプロピレン: 汚れがつきにくく軽いという特徴があります。コストパフォーマンスに優れていますが、ナイロン製と比較するとへたりやすいので、主に中歩行用までとなっています。
- ナイロン: 汚れがつきにくく、摩擦に強い為擦り切れにくい、へたりにくく、という特徴があります。
- BCFナイロン: 長いナイロン繊維を撚って作っているため、遊び毛がなく、埃の発生や毛玉が起きづらい、という長所があります。また、繊維にランダム捲絡を施して蒸着することで崇高性(かさだかせい)を高めていて、弾力性や回復性に優れています。
- ナイロン6とナイロン6.6: ナイロン6と6.6は同じ割合の炭素、水素、酸素、窒素原子を含有していますが、ナイロン6.6はナイロン6と比較して分子鎖配列が緻密で整ったポリマー構造をしています。その為浸透性が低く、熱、摩擦、へたりになどにも強いという特徴があります。

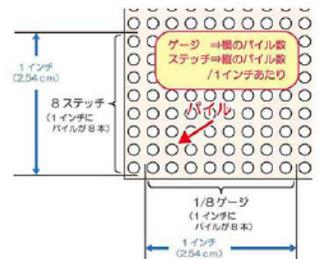
シミになりにくいナイロン6.6

浸透性が低いナイロン6.6は繊維内に液体が拡散する速度が遅いため、シミになる前に汚れを除去しやすいという特徴があります。



■ パイルの密度

- ゲージ・ステッチ: 見本帳に「パイル密度: 1/8G×8STなどと記載されていますが、これは「1インチあたり横のパイルが8、縦のパイルが8」(左図)という意味です。数値が大きいほどパイル密度が高い、ということになり、へたりづらくなります。



■ 原着ナイロン

糸自体を作る原料の過程で顔料を添加して着色しているため、日焼けや色あせが起きにくく、汚れも落としやすい、耐薬品性にも優れる、という優れた特徴があります。原着に対し、白いカーペット白生機(しろぎばた)を作ってから染める方法を後染めといいます。後染めのメリットはデザイン性の自由度が高い、コストパフォーマンスに優れる、別注色の制作ロットが小さいなどがあります。



こんな商品があったらいいな...
こんな商品が作れないかな?というご希望があれば、弊社営業もしくは、弊社マーケティング部までご連絡ください。

株式会社 ニップ コーポレーション
NiP corporation
www.nip-co.co.jp

編集に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。
マーケティング部
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-25-8
TEL: 03-3987-3355 FAX: 03-3987-1574 Mail: info@nip-co.co.jp
●次回発行日 2019年1月予定